



笠懸小学校は今年も思いやりも群馬県一を目指します!

やさしく
たたく
しこく
ましく



笠懸小学校

学校だより No.47 2023.3.17

<https://midori-school.ed.jp/kasasho/>

家庭学習キャンペーンへのご協力をありがとうございました

先日の校長室での出来事です。教務主任の先生がうれしそうにやってきました。「校長先生、第2回の家庭学習キャンペーンの結果を見てください。1回目よりもこんなによくなりました。」と言いつつ、各学級の提出人数や、学年目標に達した人、個人目標に達した人の割合が書かれた一覧表が渡されました。確かに書かれた数字を見ると、ほとんどの学級でよい結果になっています。子どもたちも頑張ったと思いますが、きっと保護者の皆様の促しも大きかったのだと思います。ご協力たいへんありがとうございました。

この表を見ながら、こんなことが頭に浮かびました。「なぜ、学習するのか。」「なぜ、学習することは大切なのか」「学習するメリットは何か。」です。自身も子どもの頃はこんなことをよく考えたように思います。他にやりたいことがあったとしても、学習に向かうモチベーションとは、どんな要素からなのでしょう。なかなか深い問題です。そこで、調べたり、しばらくの間、アンテナを高くして生活したりしてみました。

小学校学習指導要領総編「基本方針」からは、「一人一人が持続可能な社会の担い手となるため。」「多様性を原動力とし、質的な豊かさを伴った個人と社会の成長のため。」とあります。テレビ番組を視ていたところ、ある学者は、「人間力を高めるため。」「限られた時間の人生をより深く生きるため。」と述べていました。なるほどそうだなあとは思いますが、子どもに説明するのは難しく感じます。そもそも、子どもは、新しいことを求めているでしょうし、知らないことを知ったり、理解したりすることは楽しいことと感じていると思います。しかしながら、その一方で、子どもはきっと、上述のような疑問をもちながら、日々の学習に取り組んでいるのではないのでしょうか。

「なぜ、学習するのか。」については、明確な答えはないのかもしれませんが、多様でよいのだと思いますが、お子さんから疑問を投げ掛けられた時、どのように答えればよいのでしょうか。違った個性をもつ一人一人のお子さんに対して、その時に応じた特別あつらえの答えをもっていたいものです。学校でも、引き続き、主体的に学習に取り組めるようにする工夫について考え、働きかけてまいりたいと思います。

3月に表彰した皆さんを紹介します

上毛カルタ大会の結果の紹介で、抜けおちてしまった人がありましたので、ご紹介します。

さんは決勝で惜しくも1枚差で敗れてしまったそうです。しかし、準優勝もたいへん立派な結果です。おめでとうございます。以下、今月の表彰者を写真で紹介いたします。

学年	組	名前	表彰内容	成績
			みどり市上毛カルタ大会低学年の部	個人準優勝



火災予防ポスターと上毛カルタ大会入賞者のみなさん



よい歯の学級表彰
(学級代表のみなさん)



読書感想文、読書感想画の入賞者のみなさん

卒業式まで6日、終業式まであと1週間

早いもので、卒業式まであと6日、今年度もあと1週間となりました。現在笠小では、感染症等の流行もなく、欠席者も少ない状態が続いています。今の級友との少ない時間を大切にするためにも、引き続き、体調管理にご留意ください。笠小は今年度、学級や学年閉鎖が一つもありませんでした。素晴らしいことです。この点についても、各家庭のご協力に感謝申し上げます。